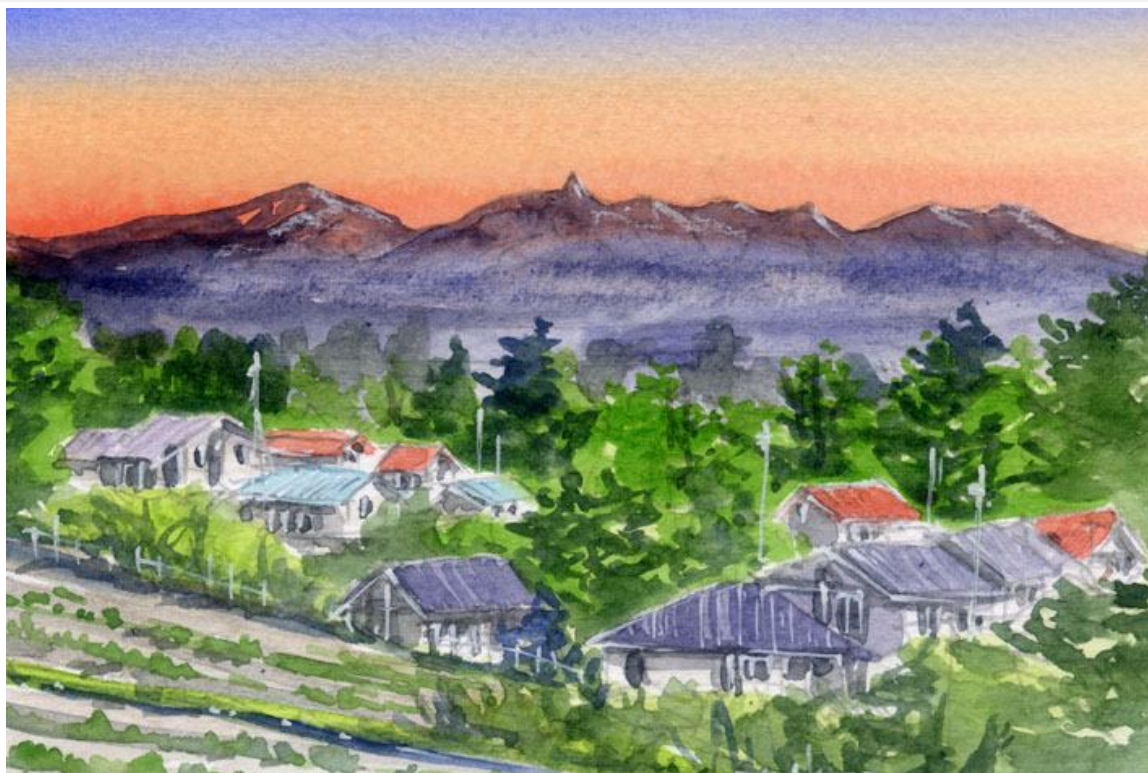


「日々の理科」(第1483号) 2018 (H30),-7,28
水彩画教室「夕暮れの地藏岳」
お茶の水女子大学附属小学校教諭
お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーションセンター研究員
田中 千尋 Chihiro Tanaka

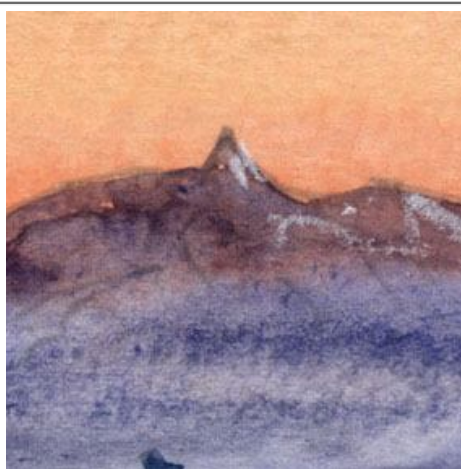
中央本線の車窓からは 南アルプスの連嶺がよく見えます 蘆崎から小淵沢の間が一番すばらしく山嶺の中で突出した尖峰が地藏岳です 槍ヶ岳のように鋭いのは 山頂に「オベリスク」と呼ばれる 天然花崗岩の尖塔があるからです 私は鳳凰三山を縦走した時に このオベリスクによじ登ったことがあります 残暑に輝く地藏岳を眺めて その時のことを懐かしく思い出しました



これが完成した絵です



1、空は青～橙のグラデーションで描きます 横のタッチで短時間で素早く描きます



2、主題の地藏岳のオベリスク 大きさに描かないように気をつけましたが やや誇張した表現になってしまいました



3、集落を囲む樹木 緑は4種類使っています リーフ・グリーン パーマネント・グリーン サブ・グリーン シャドウ・グリーンです



4、民家の連なり 屋根の色はいろいろと 光が当たっているのが右側と意識して描きます



5、遠くの民家は簡単ですが 近くの民家は面倒です 窓は暗く 窓枠は明るく



6、手前の畑は少し雑になってしまいました もう少し丁寧に描けばよかったです